



# 赤麻小だより

第65号

平成26年3月3日

発行所：栃木市立赤麻小学校校長室

## 本年度最後の授業参観・学級懇談会 大変お世話になりました

2月19日（水）の授業参観・学級懇談会では、お忙しいところご来校いただき、ありがとうございました。各学年の授業では、いつも以上に張り切っている児童の表情が印象的でした。今年度最後の授業参観では、1年間の子どもの成長がどのクラスでも発表されました。

1年生は、「できるようになったこと、はっぴょうかい」として、1年生でがんばったこと、できるようになったこと、楽しかった思い出を発表してくれました。グループで音読やなわとびでの二重跳びの発表などががんばりました。

2年生は、「ぼく・わたしのたんじょう」として、生命誕生のおよその仕組みについて知り、自分が祝福されて生まれてきたことを実感し、家の人に感謝の気持ちを伝える手紙を書きました。親子で共に、命の大切さや一人ひとりかけがいのない大切な存在であることを実感した授業になりました。

3年生は、総合的な学習で行った、町探検から「町をさぐる発表会」として、藤岡地区のいろいろな施設について調べたことやわかったことをグループ毎にまとめて発表しました。自信をもって大きな声で発表したり、その発表を一生懸命聞いている子ども達の様子に成長を感じました。



4年生は、「2分の1成人式」と称して10歳になる節目の年に臨み、アンケートをもとに、大人になるということはどういうことなのか考えていきました。子ども達は家の人に聞いてもらえてとてもうれしそうでした。多くの学びのあった取組になりました。



5年生は、グループワークトレーニング「無人島脱出」を行いました。船が遭難し、無人島に漂流したという設定で、生き延びるために必要なことをグループで話し合っていました。どのグループも協力してしっかり、話し合い活動を行っていました。

6年生は、3・4校時に親子活動でケーキづくりをした後、授業参観になりました。授業参観では、「今、わたしは、ぼくたちは」として、卒業まで1ヶ月となった今。これまでの自分を振り返り、考えたことを一人ひとりが発表しました。発表を聞いた友達やおうちの人からの温かい励ましのメッセージを読んで子ども達はとてもうれしそうでした。

チャレンジ学級では、「季節のカレンダーを作ろう」という学習や「パソコン」を使って学習しました。協力して学習したり、パソコンでのいろいろな問題に取り組みました。みんなで楽しく学習しました。

それぞれの学年で、1年間の成長の様子や、今まで支援して下さった人達への感謝の気持ち、進級への意欲を育ててきたように思います。

また、学級懇談会には、たくさんの保護者の方に残っていただき、来年度の学年理事の選出をしていただきありがとうございました。学年理事に選出された保護者の皆様には、大変お世話になります。役員さんだけでなく、「一人一人が主役の赤麻小PTA」となるよう全P会員のご協力を、よろしく願いいたします。



## **6年生を送る会を実施 6年生から5年生へ校旗がバトンタッチ**

28日（金）「6年生を送る会」が開かれました。赤麻小の最高学年としてがんばってきた6年生。本当にご苦労様でした。この6年生に最高の思い出をプレゼントしようと、1～5年生の在校生たちは、心を一つにして、準備に一生懸命取り組んできました。



今年の6年生を送る会は、「ありがとうパーティー 第1部 6年生と一緒に楽しく遊ぼう！」「第2部 ありがとう6年生の会」など、盛りだくさんの内容で行われました。

第一部は、清掃班のみんなで、校内ウォークラリーを行いました。指定された場所でみんなで楽しくゲームを行いました。第二部では、6年生へのプレゼント、6年間の思い出のスライド上映。校旗の引き継ぎでは、6年生から5年生へとしっかり校旗が手渡されました。そして、6年生へのエールが行われました。6年生からも、1年生から5年生に向けての言葉が一人ひとりから発表されました。卒業生と在校生の心が通い合った充実した時間になりました。



また、在校生が作るアーチの下をくぐりながら退場していく6年生たちの笑顔も、とても印象的でした。その後の、「清掃班による6年生とのお別れ給食」では、どのグループも思い出話に花を咲かせたことでしょう。

この会を成功させようと、全校児童・教職員は心を込めて準備を行ってきました。特に、5年生は意欲的に取り組み、すばらしい活躍ぶりでした。赤麻小の新しいリーダーとしての役割を十分に発揮してくれたと思います。

下級生の感謝の気持ちに充ちた、温かい幸せいっぱいの中に残る「6年生を送る会」となりました。